

札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成26年8月29日
農林水産省生産局農産部園芸作物課
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成26年9月
対象市場：札幌市中央卸売市場

【8月の経過（実績見込み）】

① 入荷の動向

8月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年を下回る入荷となった。

「前年を上回った」のは、ねぎの1品目である。

「前年をやや上回った」のは、レタスの1品目である。

「前年並み」は、だいこん、はくさい、きゅうり、なす、トマト、ピーマンの6品目である。

「前年を下回った」のは、にんじん、キャベツ、ほうれんそう、ばれいしょ、たまねぎの5品目である。

「前年を大幅に下回った」のは、さといもの1品目である。

② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、8月の野菜価格は、総じて前月平均を下回る価格となった。

「前月平均を大幅に上回った」は、レタスの1品目である。

「前月平均をかなり上回った」は、ほうれんそう、きゅうりの2品目である。

「前月平均並み」は、だいこん、はくさい、キャベツの3品目である。

「前月平均を下回った」のは、にんじん、なす、ばれいしょ、さといも、たまねぎの5品目である。

「前月平均をかなり下回った」のは、ねぎ、トマト、ピーマンの3品目である。

【9月の見通し】

① 入荷量の見通し

9月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、近畿及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷が見込まれる。

「前年をかなり上回る」のは、茨城県及び群馬県主体のなすの1品目である。

「前年をやや上回る」のは、北海道主体のだいこん、ピーマンの2品目である。

「前年並み」は、北海道主体のにんじん、はくさい、キャベツ、ほうれんそう、ねぎ、レタス、きゅうり、トマト、ばれいしょ、たまねぎの10品目である。

「前年をやや下回る」のは、埼玉県及び宮崎県主体のさといもの1品目である。

② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、9月の野菜価格は、総じて前月平均並みの価格が見込まれる。

「前月平均をかなり上回る」のは、レタス、トマトの2品目である。

「前月平均を上回る」のは、だいこん、はくさい、キャベツ、きゅうり、ピーマンの5品目である。

「前月平均並み」は、にんじん、ほうれんそう、なす、さといもの4品目である。

「前月平均をやや下回る」のは、ねぎの1品目である。

「前月平均を下回る」のは、ばれいしょ、たまねぎの2品目である。

※ この資料の内容は、8月28日（木）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	9月の入荷量			9月の卸売価格			9月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	
だいこん	○	○	△	○	△	△	北海道(98.1%)
にんじん	○	△	○	△	△	△	北海道(100.0%)
はくさい	○	△	△	△	△	△	北海道(100.0%)
キャベツ	○	○	△	=	△	△	北海道(99.3%)
ほうれんそう	△	=	△	○	△	△	北海道(100.0%)
ねぎ	○	△	△	△	=	○	北海道(99.5%)
レタス	○	○	○	△	△	△	北海道(96.6%)
きゅうり	△	○	○	○	△	=	北海道(99.2%)
なす	○	○	○	△	△	=	茨城(61.3%)、群馬(17.1%)
トマト	○	○	○	=	△	△	北海道(100.0%)
ピーマン	=	○	○	△	△	△	北海道(94.9%)
ばれいしょ	○	△	△	△	△	=	北海道(100.0%)
さといも	○	△	△	△	○	○	宮崎(71.3%)、埼玉(2.7%)
たまねぎ	○	△	△	△	=	=	北海道(98.5%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い